

LAMP 法用プライマーセット ヨーネ菌

LAMP Primer Set for *Mycobacterium avium* subspecies *paratuberculosis*

| 製品名 | 包装単位 | 希望納入価格（税別） | Code No. |
|----------------------|---------|------------|----------|
| LAMP 法用プライマーセット ヨーネ菌 | 48 テスト用 | 42,000 円 | NE3011 |

本試薬はLoopamp DNA増幅試薬キット（栄研化学株式会社）と組み合わせてヨーネ菌をLAMP法により検出するためのプライマーセットです。

本試薬はヨーネ菌を高感度、迅速、簡便に検出する試薬であり、本品に含まれるプライマーセットはヨーネ菌の遺伝子領域内にLAMP法用のプライマーを設計し開発されています。

また、LAMP法専用のリアルタイム濁度測定装置あるいはFluorescent Detection Reagent Mapによる蛍光目視検出を用いることにより、検出に電気泳動を必要とせず、DNA増幅反応から検出までを閉鎖系（同一反応チューブ内）で行うため、検査のコンタミネーションリスクがなく、短時間でヨーネ菌を検出することが可能です。



▶ ヨーネ菌を検出するためのプライマーセットです。

Loopamp DNA 増幅試薬キットと組み合わせて使用し、ヨーネ菌を LAMP 法を用いて特異的に検出するためのプライマーセットです。DNA 簡易抽出試薬を含むため、一連の操作をおこなうことができます。

▶ 簡便かつ迅速にヨーネ菌を検出できます。

サンプルと試薬を混合し、一定温度（66℃）で 45 分間インキュベーションするだけで、ヨーネ菌を検出することができます。

▶ 簡易な検出が可能です。

増幅反応の副産物であるピロリン酸マグネシウムの濁度を測定することにより、増幅の有無を確認できます。また、蛍光目視検出を行うことも可能です。

本製品を用いた測定にはLAMP法専用リアルタイム濁度測定装置を使用します。
LoopampEXIA、LA-320c、RT-160c(栄研化学株式会社)各装置の測定用パラメータの設定に関しては、株式会社ニッポンジーンまでお問い合わせ下さい。

【参考文献】・内藤 学、陰山 聡一、藤井 貴志、福田 茂夫、平山 博樹、南橋 昭、鈴木 渉 (2012) 牛糞便培養により分離されたコロニーのLAMP 法によるヨーネ菌同定 家畜感染症学会誌 1 (3): 133

【備考】・本品は、AMP法を用いてヨーネ菌 (*Mycobacterium avium* subspecies *paratuberculosis*) を検出するための試験研究用試薬です。医療行為および臨床診断等の目的では使用できません。

・本キットに含まれているLAMPプライマーセット及びこのLAMPプライマーセットを用いたLAMP法によるヨーネ菌の検出技術は、地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 農業研究本部 畜産試験場と栄研化学株式会社等による共同研究によって開発されました。また、本成果の一部は、国立研究開発法人 科学技術振興機構 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム フィージビリティスタディ ステージ探索タイプ(JST A-step [FS])「現場で使える牛 ヨーネ病の目視判定法の開発」の支援を受けて行われました。

・LAMP (Loop-mediated Isothermal Amplification) 法は、栄研化学株式会社により開発された日本産の等温遺伝子増幅法です。

・本紙掲載の製品仕様や価格を予告なく変更する場合があります。表示価格は2025年4月現在の希望納入価格（税別）です。

株式会社ニッポンジーン

[Address] 〒930-0834 富山県富山市問屋町二丁目7番18号

[TEL] 076-451-6548

[URL] <https://www.nippongene.com/kensa/>

[E-mail] support@nippongene-analysis.com

ニッポンジーンECサイト 

本品は、「ニッポンジーンECサイト」でご購入いただけます。

[URL] <https://nippongene-analysis.com/order/>